

第21回 都道府県がん診療連携拠点病院研修セミナー

放射線治療に関する研修会

2018 2/19 (月) 18:00~19:00

会場：香川大学医学部 臨床講義棟 2階

司会・座長：放射線治療科 教授 柴田 徹

【講演】

ホウ素中性子捕捉療法の現況と展望

京都大学名誉教授

小野 公二 先生



小野公二先生は香川県出身、京都大学にてホウ素中性子捕捉療法（BNCT）に一貫して取り組み世界をリードする研究者である。

BNCTは、がん細胞をピンポイントで破壊する、身体への負担が少ない最先端の放射線がん治療法である。小野先生を中心に脳腫瘍、再発頭頸部がん、悪性中皮腫、軟部肉腫など多くの難治がんの治療が世界に先駆け成功した。近年、産学共同による世界初のBNCT用加速器システムの開発を推進し、2012年から再発悪性神経膠腫および再発・進行頭頸部がんに対する世界初の治験を開始した。

講演では、BNCTの実用化・高精度化を主題にがん治療の近未来構想が述べられる。

参加ご希望の方は、事前に裏面の申込用紙にご記入の上、FAXにてお申し込みください。

締め切り：平成30年2月9日(金)

お車でお越しの際には、病院駐車場をご利用ください。
駐車券は、会場受付までお持ちください。

主催：京都大学原子炉実験所

主催：香川大学医学部附属病院・腫瘍センター

共催：中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

【お申し込み・お問い合わせ】

香川大学医学部附属病院

医事課 医療支援室 医療支援係

TEL:087-891-2452, FAX:087-891-2060

Mail:ganshien@med.kagawa-u.ac.jp